






令和5年度 基本評価調書		所管部局	教育庁	所管課	生徒指導・学校安全課		
施策名	豊かな人間性と社会性を育む教育の推進			施策コード	1112		
政策体系(中項目)	北海道の未来を拓く人材の育成			政策体系コード	3(2)C		
関連重点戦略計画等	知事公約 北海道創生総合戦略					事務事業数	11
特定分野別計画	北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱						
SDGs						総合判定	概ね順調
予算額(千円)	R 5	295,319千円	R 4	303,156千円	R 3	285,682千円	

施策目標	<ul style="list-style-type: none"> 未来を担う子どもたちが健やかに成長できる環境づくりを進めるため、家庭・地域社会・関係機関と連携し、いじめ・不登校の未然防止や事案に対応するための取組を推進する。 他者と共によりよく生きるための力を育む学びの環境づくりを進めるため、道徳教育の充実に向けた取組を推進する。
現状と課題	<p>(いじめ・不登校防止の取組の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> 道内のいじめ認知件数及び不登校児童生徒数は増加傾向が続いていることから、児童生徒に人間関係を築く力や、助けを求める力を身に付ける取組の充実の必要がある。 <p>(道徳教育の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国学力・学習状況調査により、児童生徒の自尊感情が低い傾向であることから、豊かな人間性の育成のため多様な体験、学習展開に創意工夫を生かした道徳教育を推進する必要がある。
前年度二次評価意見	総合計画に掲げる、次代の社会を担う子ども・青少年が健全に育成される環境づくりのため、他者と共によりよく生きるための力を育む学びの環境の整備が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。
対応状況	「北海道いじめ防止基本方針」の改定(R5.3施行)により、ポイントとして掲げる「望ましい人間関係を構築する能力等の育成を図る取組の充実」、「いじめを生まない安全・安心な学校の環境づくりの推進」に効果的に取り組むことができるよう、学校、家庭、地域、行政の連携を深め、児童生徒に関わる全ての人々が共通認識を持って取組を推進するとともに、引き続き市町村教育委員会及び学校に対し指導助言する。

〈主な取組〉

今年度の取組	<p>(いじめや不登校防止の取組の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒に関わる全ての人々が共通認識を持って取組を推進するため、児童生徒が望ましい人間関係を築く力を育むなど未然防止の取組を充実するとともに、「学校いじめ対策組織」における組織的な取組によるいじめの積極的な認知「いじめ見逃しゼロ」と組織的な対応による早期発見・早期対応の徹底、教育相談窓口を児童生徒や保護者へ周知し、教育相談体制の充実による不登校児童生徒への初期段階からの組織的・計画的な支援の充実 知事公約に掲げたいじめの早期発見や組織的な対応の徹底など取り組みの充実に資する。 <p>(道徳教育の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊かな人間性と社会性を育むため、道徳教育の充実に向けた、教員の指導力向上に関する研修を推進
実績と成果	<p>(いじめや不登校防止の取組の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年3月に「北海道いじめ防止基本方針」を改定・周知し、組織的な対応の重視や法の定義に基づくいじめの積極的な認知を周知することにより、学校いじめ防止基本方針に「いじめ見逃しゼロ」の文言を盛り込む学校が見られるなど、早期発見・早期対応への意識の高揚を図ることができた。 令和5年4月に「北海道いじめの防止等に向けた取組プラン」を作成したことにより、学校や教育委員会の具体的な取組について周知することができた。 令和5年5月に「不登校支援ポータルサイト」を開設したことにより、不登校児童生徒保護者に対して支援に関する情報提供を行うことができた。 <p>(道徳教育の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回北海道道徳教育推進会議の開催(R5.7月)により、学習指導要領の趣旨や内容等について理解を深めるとともに、道徳科の特質を生かした授業づくりについての理解を深めた。
参考HP①	北海道いじめ防止基本方針 https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/joreinew.html
参考HP②	学校教育局義務教育課道徳教育 https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gky/kyouikukatei/dotoku.html
参考HP③	

〈指標分析〉 ⇒ 成果指標は、原則、取組項目ごとに1つ以上、全体で5つ以下とする

指標名①	増加	%	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
いじめの認知件数のうち、解消している割合		目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	96.2%	B
		実績値	小97.0 中96.9 高87.9	小95.8 中95.7 高92.1	小95.9 中96.5 高96.1			
設定理由	学校におけるいじめ認知とその解消に向けた取組状況を測る指標であり、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に向け教育相談体制の充実や児童生徒の人間関係を築く力の育成、関係機関と連携した支援体制の整備・充実の取組の成果を測る指標を設定							
指標公表時期	毎年調査、前年度分10月頃公表	出典（根拠計画等）	文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」					
分析（主な取組と成果）								
小中学校では有意な差は見られない。高校においては、法の定義に基づくいじめの認知について指導助言してきたことにより、いじめの認知件数が増加し、いじめを早期から発見・対応できたことにより、値が上昇したものと考えられる。								

指標名②	増加	%	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R9)	達成率	指標判定
いじめに対する意識		目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	84.1%	C
		実績値	小87.5 中83.7	小86.9 中84.0	小85.6 中82.6			
設定理由	学校における「いじめは絶対に許さない」とする態度を身に付けるための取組状況を測る指標であり、次代の社会を担う子ども・青少年が健全に育成される環境づくりに向け、いじめの未然防止を取組に関する成果を測る指標として設定							
指標公表時期	毎年調査、8月頃公表	出典（根拠計画等）	文部科学省「全国学力・学習状況調査」質問紙調査					
分析（主な取組と成果）								
各管内で開催した「どさんこ子ども地区会議」に参加した児童・生徒が、その結果を自校に還元するなど、各学校においていじめの未然防止に向けた主体的な取組が推進されたが、結果に大きな変化は見られなかった。								

指標名③	増加	%	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標(R9)	達成率	指標判定
児童・生徒会活動を通じて、人間関係や仲間づくりを促進した活動を実施している学校の割合		目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	93.0%	B
		実績値	小91.6 中94.0 高93.8	小89.5 中93.2 高95.4	小89.8 中91.5 高97.7			
設定理由	学校における児童生徒が主体となった人間関係や仲間づくりに関する教育活動の取組状況を測る指標であり、児童生徒相互の良好な人間関係を構築し、安心感と充実感が得られる魅力ある学校づくりを推進する取組に関する成果を測る指標として設定							
指標公表時期	毎年調査、前年度分10月頃公表	出典（根拠計画等）	文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」					
分析（主な取組と成果）								
令和元年度以降、感染症対策により学校における教育活動が制限され、中学校で実施割合が減少したものの、教育活動の見直し等学校の創意工夫により各校種9割以上の学校で実施できたものと考えられる。								

指標名④	増加	%	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
道徳の授業で、自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動に取り組んでいる児童生徒の割合（札幌市を除く）		目標値	小83.5 中89.2	小84.6 中90.0	小85.7 中90.8	小87.9 中92.4	99.9%	B
		実績値	小83.5 中89.2	小82.3 中88.8	小85.8 中90.6			
設定理由	各学校において、道徳の授業で、自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動に取り組んでいる児童生徒の割合を測る指標であり、自立した人間としてよりよく生きるための基盤となる道徳性を養う道徳教育の充実に向けた取組の成果を測る指標として設定							
指標公表時期	毎年調査、10月頃公表	出典（根拠計画等）	全国学力・学習状況調査					
分析（主な取組と成果）								
北海道道徳教育研究協議会等の成果を取りまとめた普及資料を活用し、各学校及び各管内で啓発することにより、学校の教育活動全体を通じた道徳教育の充実及び道徳科の授業改善が促進され、概ね目標値を達成することができた。								

〈取組分析（連携状況、緊急性・優先性）〉

連携状況	<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 道及び道教委が策定した「北海道いじめ防止基本方針」の周知に向け、市町村教育委員会をはじめ、道総務部学事課等関係機関と連携した取組を一層進めていく必要がある。 いじめ重大事態の件数が増加傾向にあるなど、いじめ問題の深刻化、長期化が懸念されることから、学校、市町村教育委員会と連携したいじめ事案への対応を進める必要がある。
	<p>(取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 道総務部学事課と連携し、各種研修等を通じて学校、市町村教育委員会に対し、「生徒指導提要」改訂の趣旨や意義、いじめ問題への対応について周知の取組を行った。 教職員はもとより、不登校児童生徒本人や保護者が支援機関等につながるよう、道教委Webページに「不登校支援ポータルサイト」を開設した。
緊急性 優先性	<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度と比較して令和3年度の重大事態発生件数は2倍以上に増加しており、いじめ防止対策等に必要な児童生徒・保護者の支援を行うスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置拡充や国の補助率の引き上げ等が必要である。
	<p>(取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月に「北海道いじめの防止等に向けた取組プラン」を策定し、学校及び教育委員会の具体的な取組を示すとともに、令和4年度に作成した「いじめ対応ガイドブック・支援ツール「コンパス」」を活用した学校の対応について指導助言を継続するほか、令和4年10月から「緊急支援チーム」を制度化し、弁護士やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを派遣体制を整えている。また、国に対しても補助率の引き上げ等について要望を実施している。(R5.6)

〈取組分析（その他の統計数値等）〉

成果指標で課題への対応を説明済

統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度
分析等			
(課題)			
(分析等)			
統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度
分析等			
(課題)			
(分析等)			
統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度
分析等			
(課題)			
(分析等)			

〈総合判定〉

指標判定	B	連携状況	○	総合判定	概ね順調
		緊急性・優先性	○		
		その他の統計数値等	—		

※ 成果指標の指標判定が「D」の指標

(—)

	対応方針番号	内容
翌年度に向けた対応方針	①	いじめの解消に向けては、学校の組織的な対応や関係機関と連携した取組が必要であることから、「北海道いじめ防止基本方針」を踏まえた「学校いじめ防止基本方針」「地方いじめ防止基本方針」の見直しを促すとともに、「北海道いじめの防止等に向けた取組プラン」に基づき、法に基づくいじめの認知と早期からの組織的な対応の徹底について、各種研修や会議の場で意識の高揚を図る。
	②	
	③	

〈二次政策評価〉

二次政策評価	<p>【施策目標の達成状況】</p> <p>総合計画に掲げる、次代の社会を担う子ども・青少年が健全に育成される環境づくりのため、他者と共によりよく生きるための力を育む学びの環境の整備が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。</p>
--------	--

令和5年度 事務事業評価調書				施策名	豊かな人間性と社会性を育む教育の推進	施策コード	1112
----------------	--	--	--	-----	--------------------	-------	------

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	事業費 (千円)	執行体制			フル コスト (千円)	一次政策評価		二次政策評価意見	
								うち 一般財源	本庁	出先機関		人工計	対応 方針 番号		方向性
0426		事務	北海道心の教育推進会議に関するこ	・推進会議及び幹事会の開催・心の教育関連施策調査の実施・心の教育推進キャンペーンの実施・11月強調月間の取組と展示	社会教育課		0	0	0.2	0.20	0.4	3,136			
0779		一般	児童生徒校外体験学習推進費	公立学校の校外における学習活動の引率に係る旅費等の措置	高校教育課		11,807	11,807	0.1	0.00	0.1	12,591			
0814		一般	道徳教育の抜本的改善充実に係る支 援事業費	学習指導要領に基づいた道徳教育の質の向上とその一層の充 実を図るため、本道の道徳教育に関する課題に対する取組を行 い、道徳教育の推進を図る	義務教育課		23,698	0	0.5	2.60	3.1	48,002			
1209		一般	不登校等児童生徒指導対策事業費	・(生徒指導費(不登校児童生徒指導対策事業費))不登校児童 生徒の学校復帰のための指導施設である「適応指導教室」「民間 施設(フリースクール)」と学校等が指導方法を協議し、連携を 深め、学校復帰への取組を行う ・(問題を抱える子ども等の自立支援事業費)いじめ・不登校等 の生徒の問題行動の未然防止、早期発見・早期対応につながる調 査研究事業	生徒指導・ 学校安全課		4,729	0	2.5	3.00	5.5	47,849			
1210		一般	いじめ等対策総合推進事業費	・(生徒指導費(いじめ等対策総合推進事業費))いじめ・不登校 等の生徒の問題行動への対応を行うため、次の事業を行う(・24 時間教育相談電話・いじめ等対策本部・管内いじめ等対策本部・ スクールカウンセラー活用事業・教育相談員セミナー・ネットコミュ ニケーション見守り活動) ・(スクールソーシャルワーカー活用事業)社会福祉等の専門的な 知識や経験を有する者をスクールソーシャルワーカーとして活用 し、問題を抱えた子どもに対し、関係機関等の連携や多様な支援 方法を用いて課題解決を図る	生徒指導・ 学校安全課		181,456	121,977	4.5	5.90	10.4	262,992			
1211		一般	子どもの人間関係づくり推進費	人間関係を形成する力や自己表現力、他者への思いやりや規範 意識を育み、予防的な観点から、いじめや不登校等の未然防止 に向けた重点的な取組を行う。	生徒指導・ 学校安全課		2,916	0	0.7	0.90	1.6	15,460			
1212		一般	被災児童生徒の心のケア対策費	東日本大震災により、精神的に不安を抱えている被災児童生徒 に対して、心のケアを行う。	生徒指導・ 学校安全課		1,408	0	0.1	0.10	0.2	2,976			
1213		一般	道立高校スクールカウンセラー活用事 業費	スクールカウンセラーを道立学校に配置し、生徒へのカウンセリ ング、教職員・保護者への助言を行い、生徒のいじめ・不登校等 の問題行動の未然防止、早期発見・早期解決を図る。	生徒指導・ 学校安全課		36,417	25,517	1.3	1.40	2.7	57,585			
1214		義務費	北海道いじめ問題審議会	いじめ問題審議会に関する事務	生徒指導・ 学校安全課		4,842	4,842	2.0	0.00	2.0	20,522	①	改善(指標分 析)	【施策目標の達成状況・事務事業の有効性】 ※基本評価調書<二次政策評価>参照
1215		一般	子ども相談支援センター事業費	いじめや不登校などの学校等で生じる様々な問題について、子ど もや保護者から直接相談を受けて問題解決につながる支援を行 う。	生徒指導・ 学校安全課		19,201	14,880	2.0	0.60	2.6	39,585	①	改善(指標分 析)	【施策目標の達成状況・事務事業の有効性】 ※基本評価調書<二次政策評価>参照
1216		一般	SNSを活用した相談事業費	いじめ等相談に対応するため、国庫補助事業によりSNSを活用 した相談事業を実施する	生徒指導・ 学校安全課		8,845	5,897	0.5	0.00	0.5	12,765	①	改善(指標分 析)	【施策目標の達成状況・事務事業の有効性】 ※基本評価調書<二次政策評価>参照
計							0	295,319	184,920	14.4	14.7	29.1			